

まめちしき

SDGs (持続可能な開発目標) とは ...

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

江南市もこちらを背景として多種多様な取り組みと活動に反映して参ります。(第6次総合計画改定時)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Info

次世代に希望と実りを! 頑張る子育て世代代表!

尾関あきら (47歳)

お知らせ / お願い

市政に対する「ご意見」「ご要望」「ご質問」「地域的な課題」その他お困り事など、どのような事でもお気軽にご連絡ください。

宮田事務所 〒483-8361 江南市宮田町平和113 (自宅)
 飛高事務所 〒483-8333 江南市飛高町泉130 MTGビル1F (おぜき建築事務所内)

■ Tel・Fax : 0587-75-1983 ■ Mail : s14zx@owari.ne.jp



昭和47年8月28日生まれ(ねずみ年)
 宮田保育園→宮田小→宮田中→江南高校
 →日本文理大学→大分大学大学院(工学修士)

一級建築士(自営)兼 インテリアコーディネーター
 木造住宅耐震診断員(愛知県)
 専門分野は都市計画・地域計画・まちづくり(子育て支援)
 一男一女の父。(小6・小2)

H27年4月 統一地方選、江南市議会議員に
 初出馬・初当選(現在2期目)
 H30年度 厚生文教委員会(常任)委員長

江南市水道事業経営審議会 副会長

H29年度 宮田小PTA会長
 H30年度 宮田小コミュニティースクール推進委員
 R1年度 宮田小PTA副会長
 R1年度 宮田小コミュニティースクール推進委員
 まちづくり江南市民会議 顧問
 飛高ボランティア協議会 会員

ぜひ議場へ傍聴に来て下さい!

『一般質問』

■3月定例会は 2/28、3/2、4 ■6月定例会は 6/16、17、18
 の予定です。(リアルタイムでインターネット配信もされます)



Konan City Assembly Report

江南市議会議員
 尾関あきら

冬→春
 第17号
 Winter.Spring



すいとびあ江南

Topics

- 『すいとびあ江南』の今後を考える。
- 財政難の江南市に生き残る道はあるのか!?



ごあいさつ

江南市議会の尾関あきらです。

幸多き新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

皆さま方には、旧年中も格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

令和の時代も2年目、夏に行われます東京オリンピックに向けて我が国はさらに盛り上がりが増してくると思います。

我々は常に次の一手、オリンピック後の情勢を見極めながら、地方財政に降りかかるであろう今後の難局を、行政側と意見を重ねながらよりよい江南になるように努めて参る所存です。

引き続き、昨年同様にご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げ、令和2年も皆さま方が

更り多き年でありますよう、益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたします。



すいとびあ江南の今後について

令和元年12月定例会・一般質問にて

令和33年までで約60億円のコストがかかると思われる施設において今後どうしていくのか、一般質問の場にて討議しました。



質問1

公共施設再配置計画のとおり廃止となったと仮定して、現状と同等の機能は他の施設で代替できるのか。

答弁

市の関係する事業・イベントについて洗い出しを行い検討したところ、他の施設へ実施場所を変更することなどにより対応することは概ね可能であると見込んでおり、市民生活等への直接的な影響は限られたものであると考えられる。

▶ 答弁の根拠に、民間事業者による営利目的の利用が多数を占めていること、繰り返し利用が少ないこと、市のイベント自体も見直していくことがあります。

質問2

すいとびあ江南でしか対応できないと見込まれる既存の行事・事業イベントはどのようなものがあるのか。

答弁

産業フェスタ(旧・市民まつり、農業まつり)、江南市民花火大会、こどもフェスティバルなど。

▶ 特に花火大会に関していえば、施設への依存度は低いが、一体感を以て開催されているイメージはありますし施設側からの運営協力は有り難い限りです。(所感)



質問3

他社への事業譲渡の場合が挙げられていますが、そのようにしようとした場合、都市計画法上の制約などどのようなものがあるのかお聞かせ下さい。

答弁

当該施設は、市街化調整区域に立地していますが、市が直接事務又は事業の用に供する施設として都市計画法上の許可を受ける必要がありませんでした。民間事業者が同様の事業内容を行うには許可が必要で、現在の基準に該当しないため事業譲渡は難しいと考えられます。

▶ 民間委譲への最大のハードルは、国の定める「法律」による制約である。

➡ 地区計画の制定、都市マスタープランの再設定 など、将来の江南市の北部地域のあり方を見直し、練り直す必要があります。

質問4

施設を廃止となった場合には、建設に際しての補助金等を受けた経緯より、国庫や県費への返納はいくらほどになるのか。

答弁

国からの補助金の交付は受けていない。県からは受けているが築10年以上を経過した施設に対しては返納は不要。なお、建設に伴う地方債については全て償還済みです。

質問5

今年の4月から第4期の指定管理期間が始まり、指定管理料が年間で1億円以上になっています。第4期の指定管理者を選定する段階で、例えば宿泊部門の機能を廃止するなど運営コストの高い部分を削除することによって低コストで運営することは出来なかったのか。

答弁

現段階での施設の利用状況から鑑みると、一定のニーズが存在するものと確認できることから一部機能を廃止し運営することは難しいと考えたため至らなかった。

質問6

令和5年度末の現指定管理期間の終了間際ではなく、市長の今任期内でかつ約2年以内に一定の結論を求める。

市長答弁

建設当時と比べ、勤労会館、宿泊施設に対し自治体が関与する必要性などについての考え方は大きく変化しており、市民の意見を受け止めつつ、施設の今後については、市全体の施策として任期中に道筋をつけたい。



【一般質問・通告一覧】

令和元年9月定例会(9/5 登壇)

- (1) 蘇南公園ローラースケート場の有効活用について
- (2) 宮田導水路における遊歩道ほかの管理について
- (3) 子ども食堂への運営助成について
- (4) 空き家バンクの今後について
- (5) 産業施設(工場等)における事故発生時の行政側の対応について
- (6) 愛知県東尾張地方税滞納整理機構について

令和元年12月定例会(12/3 登壇)

- (1) 市福祉バスと職員公用車の使われ方と本来のあるべき姿とは
- (2) 市民文化会館の自主文化事業について
- (3) すいとびあ江南の今後について

チェック
動画配信



『首都圏外郭放水路』(通称・地下神殿)
首都圏を守る究極の防災施設 総工費 2,300億円
令和になって既に7回稼働しています。(私費による視察)